

26日間の夏休みが終わりました。8月2日の梅雨明け以降、一気に夏らしくなり、最高気温が25度を超える夏日や30度を超える真夏日が続きました。

そんな中でも、一学期中同様、ひたむきに努力を重ねる西中生の姿がありました。駅伝練習、部活動、英語暗唱大会や私の主張にむけて、県吹奏楽コンクール、相撲の全国大会、スキーの全日本 Jr 合宿、子どもリーダー研、JRC リーダー研、イングリッシュキャンプなど、様々な機会を通じ自分を成長させることができました。特に3年生は、高校の体験入学・オープンスクールへの参加を通して、進路についてより具体的に考えるきっかけとなりました。

学習を頑張ったり、読書を通じて心を磨いたり、家事を通じて学校以外のことに目を向ける機会を多くもったりした人もたくさんいると思います。

残暑はまだ続きそうですが、体調に気を付けて、2学期も自分自身を大きく成長させられる学期にしてほしいです。

2学期も様々な行事があります。これまで多くの先輩たちが、諸行事を通じ人間的に一回りも二回りも大きく成長していったわけですが、最終的に成長は自分の関わり次第です。何のためにこの活動をするのか、ねらいは何なのか、自分はどうあるべきなのか、その活動を通してどのようなことを学んだのか、主体的に取り組み、考え、心に刻み、充実した2学期にするとともに次のステップにつなげられるようにしてほしいです。

1年生は、中学校生活にも慣れ、本物の中学生に成長する大切な学期です。

2年生は、3年生からバトンを引き継ぎ、学校の中心的役割を担う基礎作りの学期です。

3年生は、自分の進路を決める、人生の中で初めてとも言える試練の学期です。

2学期もそれぞれが「目標を持つこと」「言葉を大切にすること」「常に考えること」、この3点を忘れず懸命に努力してほしいと思います。

人はいつでも変わることができます。きっかけはどこにでもありますが、今日のような学期の節目は絶好の機会です。また、人は行動を起こすことでやる気が出てきます。新たなスタートをそのまま受け止め、まずは動いてみるのが大事です。それでも不安ばかりが頭をよぎるという場合は、遠慮なく相談しに来てください。なお、上柿スクールカウンセラーさんですが、一身上の都合で7月をもってご退職されました。教育相談は通常通り行えますので、担任の先生に申し出てください。

最後になりますが、この2学期も、私たち教職員は全力を尽くすとともに、みなさんの頑張りを信じ、みなさんを支え、みなさんと学び共に成長していくことを目指します。

令和6年8月21日

校長 高橋 茂